

【下2つ】今回のASSETSは「うれしいニュース」なのですが、学習に勤む（いそしむ=頑張っている）あなた達にとって重要なことなので入れました（苦笑）今年度2022年のセンター試験から、新しい試験制度にする予定でしたが「失敗」に終わりました。受験生は喜んだと思います。なぜ高は何度か話したはずですが、受験という一人一人の受験生にとっては人生を左右するような重大な制度を、ベネッセなどの、お金儲けが目的の民間企業に任せようとしたからなのです。公平な入試の実施や採点などには莫大な費用と時間がかかるために、ベネッセなどの民間企業は、採算がとれない=儲からないために責任を放棄したというのが本当の理由です。この国の政治家や官僚は、「民営化」という名前で、すべての責任をほったらかしにしてきたのです。強欲なアメリカイギリスのAnglosaxonなら民営化もよいのかもしれませんが、極めて善良でおっとりとした日本人には民営化は国の破壊につながるものであり、実際そのような非情事態になっているのです。同じ自民党で、小泉総理の郵政民営化に反対した亀井静香さんが20年前に言っていた通りになったのです。ちなみに亀井さんの娘さんは、反自民党の政治家です。

私立大導入 阻む過密日程

記述式 採点する人員足りず

大学入試改革の過密日程が、私立大の記述式導入を阻んでいる。記述式は、マークシート方式よりも採点に時間がかかる。採点する人員が足りず、導入が難しいと見られる。また、記述式は、マークシート方式よりも採点に時間がかかる。採点する人員が足りず、導入が難しいと見られる。また、記述式は、マークシート方式よりも採点に時間がかかる。採点する人員が足りず、導入が難しいと見られる。

国が施策で後押しを

大学通信 安田賢治・常務取締役

少子化が進む中、大学入試は「厳格な選抜の場」から「優秀な人材を育てる場」へと変わらなければならない。国が施策で後押しをすることで、大学入試の改革が実現する。国が施策で後押しをすることで、大学入試の改革が実現する。

力、見極める試験を

鳥飼以美子・立教大名誉教授

大学の教育にとって入試の作用や採点の重要性は、文部科学省が各大学の個別課題として入試改革の推進を促している。力、見極める試験を。鳥飼以美子・立教大名誉教授。大学の教育にとって入試の作用や採点の重要性は、文部科学省が各大学の個別課題として入試改革の推進を促している。

つまずく英語入試改革

民間試験断念

大学入試改革を巡る主な経緯

| | |
|----------|---|
| 2013年10月 | 教育再生実行会議が大学入試センター試験に代わる新テスト創設を提言 |
| 14年12月 | 中央教育審議会が新テストで記述式問題導入や英語民間試験活用を各申 |
| 17年7月 | 文科省が新テストの「大学入学共通テスト」の実施方針を公表 |
| 19年11月 | 新生田文相が英語民間試験導入の現行取り方を発表 |
| 12月 | 新生田文相が記述式問題導入の現行取り方を発表 |
| 20年1月 | 1回大学入試のあり方に関する検討会議 |
| 8月 | 高校生生の活動実績を電子データで記録し、入試の合否判定の資料として大学側に提供するシステム「シャッパン」ポータルサイトについて、検討会議が、25年以降の共通テストにおける英語民間試験と記述式問題について「導入は困難」とする提言を新生田文相に提出。文科省が9日、導入断念を正式決定し、各大学や専攻科長官に通知 |
| 21年1月 | 7月 |

CU クローズアップ

元島が初めて抜く

茶の一大産地として知られる静岡県の東阿一阿茶園の園作で4月29日、石川啓輔

【右】特定非営利活動法人の「舐い綱（もやいづな）」の名前の方が、馬をつなぐ「絆」よりも好ましいと考えるが・・・。

特定非営利活動法人の「舐い綱（もやいづな）」の名前の方が、馬をつなぐ「絆」よりも好ましいと考えるが・・・。

経済・地域格差が壁に

2020年以降の日本大学共通テストで英語民間試験が導入された。しかし、経済・地域格差が壁に立ちはだかっている。経済・地域格差が壁に立ちはだかっている。

「助けて」と言える社会に

上田路子・早稲田大准教授

「助けて」と言える社会に。上田路子・早稲田大准教授。社会には助けを求め、助けをくれる人がいるべきである。

政府の対策「民間頼み」

政府は初めて孤独や孤立対策の担当閣僚を据えた。政府の対策「民間頼み」。政府は初めて孤独や孤立対策の担当閣僚を据えた。

エリック・ホブズボーム

エリック・ホブズボームの著作「リベンジ」について。エリック・ホブズボームの著作「リベンジ」について。

ダイナミックな描写 エンタメ性も併せ持つ

ダイナミックな描写 エンタメ性も併せ持つ。ダイナミックな描写 エンタメ性も併せ持つ。

新刊「舐い綱」

新刊「舏い綱」の魅力を語る。新刊「舏い綱」の魅力を語る。

